7グループ

●株式会社 クリエイティブジャパン

社会福祉学科 2年 三島 望紗希

● 株式会社 トーン

公共社会学科 1年 阪本 美聡

1事業所紹介

・ <株式会社 クリエイティブジャパン>

体験者:三島 体験期間:8月20日~8月31日

WEBサイトの制作・更新や、職業訓練生や学生、一般の方へ向けたパソコン講座を開講しています。その他IT活用に関する企画や、パンフレット・チラシの制作など幅広く取り組んでいます。

- <株式会社 トーン>

体験者:阪本体験期間:8月16日~17日、9月3日~5日

筑豊地域を対象としたフリーペーパー(Chikuski)の発行を行っている会社です。その他イベント関連事業、デザイン関連事業全般も行っています。

2体験目的

【三島】

- 自分の中で職業観を確立するため
- ・限られた学生の時間を有意義に使うため

【阪本】

- 積極性の向上
- ・ 社会人に必要なスキルを学ぶ

(3)活動内容 No. 1

【三島】

• 受付業務

• 外勤

・その他作業系の業務

(3)活動内容 No. 2

【阪本】

・撮影・営業への同行

- 会議参加

・パソコンでの編集作業

パンフレットの袋詰め等

4学んだこと

【三島】

- 不明瞭な点は些細な事でも確認する
- ・人と対話する時は表情に注意する
- 興味 関心を抱くこと

【阪本】

- ・迷ったら行動を起こす
- 人の話を聞くときは、理解、要約、確認が大事

5課題

【三島】

- ・表情に注意する
- ・興味・関心の幅を広げる

【阪本】

- 人の話を聞いたら、しっかり確認をする
- ・説明するときは要点を絞る

(6) 今後の学習計画 No. 1

【三島】

- 表情を「意識する」 (笑顔が大切!)

多くの人と話せる場を自分から作る

- 活動領域を広げること

(6) 今後の学習計画 No. 2

【阪本】

・授業など普段の生活から話を聞く態度を変え、自分の中 で聞いた話を整理し、理解しようと努める

何かを説明する際には、いきなり説明するのではなく言いたいことを絞り、一つずつ話す

(7)インターンシップを終えて

【三島】

- 「働く」ということは、社会・会社に貢献する、また社会に影響していくことだということだと思った。
- 「職業観」については、自分の行動は直接ではなくとも、 社会に影響するという自覚または覚悟が必要だと思った。

【阪本】

・インターンシップに行き、話す・聞くは社会人になるに あたって大事な能力だと感じた。